

事務事業名		環境衛生事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	くらしと文化部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	環境課
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	係	衛生係
	施策	01	環境衛生の向上及び美化の推進	内線電話	458
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	4款	衛生費	未計上	
	項	1項	保健衛生費	実施期間	
	目	6目	環境衛生費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	犬の飼い主	狂犬病の発生予防、蔓延化防止を図る。	
	市民	公衆トイレを快適に利用してもらうための管理を行う。自己管理できない市民から収集された排水処理浄化槽の雑排汚泥の処理を図る。	
現状・課題	毎年100頭近く残る未注射、未登録犬がいる。公衆トイレのいたずらや凍結による破損。		
市が行う理由及びその根拠	法定受託事務	狂犬病予防法、中野市条例	
事務事業概要	公衆トイレの維持管理を行う。狂犬病予防及び飼犬管理を行う。家庭雑排水沈殿槽汚泥の堆肥化を推進する。		
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	狂犬病予防の集合注射の実施		13回
	狂犬病予防の訪問注射の実施		2回
	家庭用雑排水沈殿槽汚泥収集		900基

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	6,476,000	6,762,000
補正・流用等		円		-1,000	-	
合計		円	6,476,000	6,761,000	9,863,000	
決算（見込）額 A			円	5,306,091	6,761,000	-
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	365,519	448,000	811,000
	一般財源	円	4,940,572	6,313,000	9,052,000	
正規職員数		人	0.97	0.74	0.76	
人件費 B		円	6,240,980	4,767,080	4,895,920	
総事業費 A+B		円	11,547,071	11,528,080	14,758,920	
市民1人当たりコスト		円	270	271	348	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
狂犬病予防注射の未注射犬頭数		減少	目標	99	99	99	頭	
			成果	112	115	-	頭	
家庭雑排水沈殿槽汚泥収集実績（脱水汚泥量）		維持	目標	-	-	-	t	
			成果	2	t	-	t	
成果指標と目標値を設定した理由	狂犬病予防注射未実施犬の減少を図るため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	狂犬病予防注射未実施犬の減少を図る。						

